

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

今年も「八千代カレー」を開催

市内産の梨と、八千代市の花「バラ」にかけてバラ肉を使用したご当地グルメ「八千代カレー」。地元の参加店舗が25に増え、それぞれのアイデアを生かしたオリジナルのメニューを提供しています。3年目を迎えた今年はスタンプラリーも行います。イベントは10月9日(祝)までです。ぜひ食べ比べをお楽しみください。詳しくは、市内公共施設で配布しているチラシに掲載の各店舗へ。(商工課)

中央図書館・市民ギャラリー 8月26日(土)～28日(月)は休館

ふるさと親子祭の開催に伴い、8月26日(土)～28日(月)は休館します。TRC八千代中央図書館は、8月31日(木)に館内整理のため休館の予定でしたが開館します。お問い合わせはTRC八千代中央図書館☎486-2306、オーエンス八千代市民ギャラリー☎406-4116へ。

総合防災訓練を開催

防災・減災に役立つ訓練を行います。
▶日時 9月3日(日)午前9時30分開

夜間・休日 急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

テレホン案内

月～金曜日 19:00～翌8:30	内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00～翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	歯科 ☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18～23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ

こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要に判断に迷う時に看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19～翌朝6時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光回線からは☎043-242-9939へ

始 ▶会場 ①総合運動公園多目的広場・市民体育館 ②新木戸小学校 ③八千代台小学校 ※詳しくは次号の「広報やちよ」をご覧ください。(総合防災課)

特別児童扶養手当などの所得状況届の提出は9月11日(月)まで

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当を受給している人は、9月11日(月)までに所得状況届などの必要書類を提出してください。提出しないと、8月分以降の手当が支給されません。また、2年間提出しないと、時効で受給資格がなくなります。書類が届いていない人は、障害者支援課へご連絡ください。

原爆被爆二世の健康診断

千葉県で、原爆被爆二世に対する健康診断を実施します。
▶対象者 原爆被爆者の実子で、県内に住所があり、受診を希望する人 ▶実施期間 30年2月28日(水)まで ▶申し込み 受診を希望する人の住所・氏名・生年月日・電話番号と、被爆者である親の住所・氏名・生年月日・被爆者健康手帳番号を記入して、下記申込先に郵送。30年1月31日(水)必着。受診書などは後日送付。検査の種類によっては一部自己負担あり ▶問い合わせ・申し込み先 〒260-8667千葉県健康福祉指導課被爆者援護班☎043-223-2349 (健康福祉課)

募集 指定管理者

次の施設の管理・運営を行う指定管理者を選定します。募集方法・期間など、詳しくは市ホームページで。
▶対象施設 ①市民会館と文化セン

火災・救急時には 119 番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	7月	1～7月
救急	782件	5,251件
火災・その他	74件	578件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

8月の納期
納期限は8月31日(木)
納め忘れのない口座振替が便利です
市民税・県民税……………2期
国民健康保険料……………2期
介護保険料……………2期
後期高齢者医療保険料……………2期

ター ②市民体育館など有料公園施設8施設と総合グラウンド (文化・スポーツ課)

募集 講師・学校事務・栄養士 (臨時的任用職員)

①講師…小中学校での教科指導 ②学校事務…庶務、経理など ③栄養士…給食の献立作成や調理補助
▶募集人数 いずれも若干名 ▶資格 ①教員免許状所持者 ③栄養士資格保持者 詳しくは教育委員会学務課☎481-0302へ

原野商法の二次被害に注意を

原野など資産価値の低い土地を「将来値上がりする」などと勧誘し、高値で売りつける「原野商法」の被害が昭和45年頃から多発し、社会問題となりました。過去被害に遭った人に対して、「その土地が高く売れる」などと勧誘し、測量などの名目で費用を請求したり、更に新しい土地を購入させたりする二次被害の相談が増えています。少しでも不審な点があれば、消費生活センター☎485-0559へ

8月の献血

- 19日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代(八千代ライオンズクラブ主催)
- 27日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代(八千代市献血推進協議会主催)

保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 赤ちゃん広場

①4～5か月児、②10～11か月児、それぞれの月齢のお子さんを対象に地域子育て支援センターなどの会場で開催しています。日程などは、①は生後3か月頃に訪問する母子保健推進員、②は郵送でご案内しています。▶内容 (1)体重などの計測と発達の確認 (2)離乳食や発達の目安、子育てのワンポイントアドバイスなどの話 (3)保護者同士の交流の時間 (4)遊び場や手遊びなどの紹介 ※対象児のいる転入世帯で参加を希望する人は、母子保健課へ。

健康づくり課 野菜たっぷり 八千代カレーを作ろう!!

八千代市ご当地グルメ「八千代カレー」に、1食で摂りたい野菜120gを使ったカレーを作ります。管理栄養士が考えた忙しい朝にも作れる簡単時短スープカレーです。先着16人。▶日時 8月29日(火)午前10時～正午 ▶場所 保健センター ▶持ち物 エプロン、三角巾、ふきん(3枚程度)、飲み物 ▶参加費 500円 ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

けんこうかんりコーナー No.512 イップス

Oopsではなく、イップス。聞き慣れない言葉ですが、ゴルフでは以前から知られた病態です。先日引退を表明した宮里藍選手も悩んでいたそうで、パットのときに手がうまく動かなくなる心因性の運動障害です。サッカーや弓道でも、同様の病態が報告されています。精神病理学的には、クランプ(痙攣の一種)の類縁疾患とされ、診断・治療は簡単ではありませんが、気長に対応すれば克服できる症例も多いようです。手を左右逆にしてパットするすごい方法で克服した選手もいたそうです。学校で先生に指された瞬間に声が出なくなる人、血圧計を見ただけで

八千代市医師会のクリニック 宇野 史洋

緊張して固まる人、イップスかもしれません。健康そのもののスポーツ選手でも苦しむのですから、ごく普通の私達には珍しくない病態なのでしょう。うまくいかないことがあったら、もしかするとイップスのせいかもしれません。仕方がないと開き直って、ゆっくり対策を考えてみましょう。それでも、どうしてもダメだったら、クリニックにどうぞ。一緒にヒントを探しましょう。Happy(Pharrell Williams)という素敵な歌があります。思い通りにはいかない毎日ですが、この歌のように手をたたいてハッピーになれば、イップスを克服できるかもしれません。

戦争体験記録集を販売しています

広報広聴課では、「市民の戦争体験記録集・あの日から」を販売しています。第一部「八千代・米本空襲」昭和20年に起きた米本空襲の記録や証言、第二部「私の戦争体験」一般公募した、市外での戦争体験記50編を収録。昭和62年発行、800円。詳しくは同課☎(483)1151へ

市民伝言板

■北海道浦河町の「へてるの家」向谷地生良先生講演会 自分の助け方を研究しましょう。8月20日(日)14時～16時30分。総合生涯学習プラザ。当事者以外の人300円。八千代精神障害者家族会かたくり会事務局☎080(3527)7530

■アート・カウンセリング 自由に絵を描きながらストレスを解放し、メンタルヘルスを行います。8月23日(水)13時～16時。八千代台公民館。500円。NPO法人アート・空の会・中村☎(485)4361 ※市民活動団体支援金交付制度対象事業です

8月は経済産業省主催の電気使用安全月間です

感電死傷事故の発生が最も多い時期です。電気の使用を心がけ、上手に使いましょう。問い合わせは関東電気保安協会千葉事業所☎043(424)8211へ

■自衛隊員募集 ①防衛大学校(前期)、②防衛医科大学校医学科および看護学科、③いずれも高卒見込み含む21歳未満(30年4月1日現在。受付期間は9月5日(火)～29日(金)。防衛省船橋出張所☎(475)2084

■手話講習会(手話にふれよう)の受講生を募集 初級程度の手話とその他のコミュニケーション(要約筆記と盲ろう体験)。初心者対象。9月5日・19日・26日、10月3日・17日・24日・31日、11月7日・21日・28日、12月5日・19日いずれも火曜日の全12回。9時30分～11時30分。福祉センター(10月3日・17日、11月21日は市障害者福祉センター)。先着20人。資料代2000円。申し込みは8月25日(金)までに市身体障害者福祉会☎(485)8222へ

■8月は経済産業省主催の電気使用安全月間です。感電死傷事故の発生が最も多い時期です。電気の使用を心がけ、上手に使いましょう。問い合わせは関東電気保安協会千葉事業所☎043(424)8211へ

http://www.kdh.or.jp/ 関東電気保安協会